

報告者：河添 真一

日時：平成31年2月23日（土）15時～17時30分

場所：松江エクセルホテル東急 2階

出席者：沖田 敏宜、中村 芳生、河添 真一（他14名）

1. 報告事項

日本薬剤師会学校薬剤師部会 部会長 村松 章伊

- ・今期重点課題として、学校環境衛生検査の全項目完全実施を目指す
- ・隔年開催の学校環境衛生検査技術講習会は平成31年度開催（8/24,25 横浜薬科大学）

温度、気流、粉塵、給食の項目を主に。50歳未満。

- ・くすり教育のテキストを作成中。
- ・平成30年4月2日の文科省局長通知に、「検査器具など物的条件の整備、学校環境衛生検査委託費の財政措置等が考えられること。」と明記されている。
- ・学校環境衛生管理マニュアル：3,024円（税込）の紹介。
- ・学校薬剤師の報酬に係る調査：145,000円が基準と考えられる。
- ・認定こども園の学校薬剤師の配置に対しての意識向上の要望を内閣府へ行った。
- ・日本学校保健会からDVD「学校薬剤師の役割と責任」の販売。今後、実際の調理場を
使用した、給食についてのDVDも出る予定。
- ・出版物「学校における水泳プールの保健衛生管理」、「学校薬剤師のための学校環境衛生
試験法」の紹介
- ・電子たばこによる大麻の蔓延の危険性。
- ・7月の豪雨災害後の学校再開の留意点及び臨時検査について（広島・岡山）

2. 協議事項

（1）平成30年度日本薬剤師会学校薬剤師賞の推薦について

鳥取県の加藤 圭二 部会長を推薦予定。

（2）災害後の学校薬剤師活動について

岡山県より、豪雨災害後の臨時検査から学校再開に至るまでの経緯が報告された。

（3）第64回中国地区学校保健研究協議会について

- ・ 8/22（木）広島で開催。学校薬剤師部会のテーマについては、後日募集。

(4) その他

- ・ 平成31年度の中国ブロック連絡会議は、11/6（土）広島で開催予定。

3. 各県の報告を受けて

- ・ 認定こども園への報酬交渉は、検査にかかる費用をきちんと説明すること。
- ・ 「認定こども園法では学校保健安全法を準用する」と記載されている。認定こども園独自の基準を新しく作成するということは、学校環境衛生基準を変えるという事と一緒になので難しい。
- ・ 学校保健委員会への出席が難しければ、学校薬剤師としての意見を事前の文書での提出で、参加と同様にしてほしい。

会議終了後、同会場で18：00から懇親会が行われた。